

# 武岡・明和中学校区における 「市長と語る会」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:令和5年5月10日(水)18:00~19:00

場所:武岡台小学校 体育館

令和5年7月

鹿児島市 市民協働課

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	樟南高等学校生徒会	<p>少子化対策の起点とすべきは、まちの安全化だと考えている。若い世代、子育て世代が安心して暮らせることで人が集まるまちになると思っている。今日は武岡台小学校まで歩いて来たが、急な曲がり角など危険を感じる箇所が多い。子供の通る場所が多くあるにも関わらず、保護者や車に乗る人からすると、急な飛び出しや、通学中の子どもに対してひやりとする場面があり、生徒の目線からも危険を感じる部分がある。</p> <p>保護者や子育て世代の人にとって、子供が安全に通学できるまちであれば、より人が集まってくるのではないかと考えている。</p> <p>現在、武岡から田上の方に降りる道が拡張されているが、その先の川沿いのルートなどまだまだ細い道が多く、歩道が足りておらず、小学生の通学で車とすれすれになる場所が見受けられるが、市の所轄か。</p>	<p>通学路の安全確保については、小学校単位でスクールゾーン委員会があり、ここが危ないという箇所があれば、担当課にご相談いただきたい。</p> <p>いただいたご意見は、交通規制や県道のことは県の方にお繋ぎをして、できる限りの対応をとっていきたいと考えている。</p> <p>新川沿いの道については、県道であるため、今日このようなお話があったことを道路管理者である県にお伝えしたい。</p>	危機管理局 建設局 教育委員会	<p><b>【危機管理局】</b> 新川沿いの県道24号線（東市来線）において、歩道が足りておらず、小学生の通学で車とすれすれになる場所が見受けられる件については、所管する鹿児島県地域振興局土木建築課にお伝えした。</p> <p><b>【建設局】</b> 新川沿いなどの道路には県道のほか市道もあり、具体的な危険箇所があれば、個別に対応するのでご相談いただきたい。</p> <p><b>【教育委員会】</b> 教育委員会では、通学路の安全対策として毎年、各学校から寄せられた危険箇所をとりまとめ、学校、教育委員会、道路管理者、警察等を含めて合同点検を実施している。また、地域住民等から寄せられた通学路の危険箇所について当該小学校に情報提供を行うとともに合同点検希望箇所にあげていただくよう指導している。</p> <p>今後とも、児童生徒の交通安全指導の徹底を行うとともに、通学路の安全確保に向けた関係機関との連携を強化してまいりたい。</p>

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	樟南高等学校生徒会	<p>安全が確保されれば人が集まり、活気が増え、お店も集まると考える。</p> <p>このあたりは坂が多く車がないと不便なところもあるが、中央駅も近いことから、交通手段がより増えれば利便性が良くなる。そして、武岡により人が住み、その人たちが中央駅などで物を買えば、経済がまわるというように、少子化対策関連の補助をしていけば、中央駅付近の経済効果にも繋がるのではないか。</p>	<p>この武岡明和中校区は、中央駅も近く、桜島もきれいで住みやすいところだと感じている。</p> <p>一方で、団地の特徴として、一斉に年を重ねるという特徴がある。団地の活気を保っていくためには、世代をまたいだ住み替えをいかに促進するかが大事だと考えている。</p> <p>その中で、市営住宅の建て替えに際し、子育てのしやすい住宅の構造にしたり、市営住宅の入居にあたっては子育て世代は所得の要件を緩くすることによって、若い世代の方々に少しでもこの武岡明和のエリアに入ってきてもらい、活気が出てくるよう取り組んでいきたい。</p>	建設局	<p>【建設局】 市長回答のとおり</p>

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	すみれグループ	<p>明和小学校中学校の児童生徒数の減少に憂いを抱いている。</p> <p>学校や町全体を活性化するためには、若い方々にたくさん住んでいただくのが良いと思う。</p> <p>今明和では、空き地になった1区画に2軒家が建ち、若い方が住み始めている。しかし、一番多い70代、80代の世代の代替わりには10年、20年かかる。</p> <p>市営住宅の建て替えの空き地もそうだが、広い土地の活用をしたい方のためにも、若い方が住みやすい住宅、マンションの建設が必要だと思う。民間のマンションは3階までしか建てられないとお聞きした。それでは採算が取れないため、マンションもなかなか建たない。規制から考え直す必要があると思う。</p> <p>少しずつでも子供が増えるよう、行政でお考えいただければと思う。</p>	<p>若い世代への住みかえをどう促進をしていくのか、ここが非常に大事だと思う。</p> <p>その中で、例えば住宅のリノベーション改築を進めていくことも一つの案になってくるだろうと思う。</p> <p>この建築規制の緩和については、市の全体でどう見るのかという観点が必要であるため、なかなか難しいところだが、いただいたご意見についてはしっかりと頭に入れておきたい。</p> <p>私も不動産の方と話をする際に、二階建て三階建てで採算が取れる団地と取れない団地で何が違うのということを、ぜひ聞いてみたいと思う。</p> <p>団地の中に、お店など、買い物をするところがあり、活気のあるうちに手を打ちたいと考えているので、若い方にどうやって住んでもらうのか、こういったところをぜひ一緒に考えていきたい。</p>	建設局	<p>【建設局】</p> <p>市長回答のとおり</p>

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	武岡台校区コミュニティ協議会	<p>学校規模の適正化基準の流れについては、一部では桜島を含めて動きがあり、明和小・中学校の小中一貫校の設置を求める要望書が提出されたときいている。その具体的な計画や流れ等について、鹿児島市ではどのように受けとめているのか、お聞かせいただきたい。</p> <p>武岡校区も非常に子供たちが減ってきており、武岡中学校も適正化基準に当てはまっているが、何か具体的な見通しがあればお聞かせいただきたい。</p>	<p>学校規模適正化については、これから学校の施設が更新時期を迎え、老朽化してくる中でいかに充実した教育環境を提供するかという観点から、一定の目安を示して議論をスタートをしているところである。</p> <p>市としてはこの学校規模適正化は、あくまで地元の皆様のご理解をいただきながら、具体的な話を進めていくものと捉えている。</p> <p>小規模校には小規模校の良さがある一方、例えば中学校においては教科担任制であるので、小規模校になりすぎると場合によっては専門外の教科を担当することになることや、スポーツ少年団や部活動で選べる種目が限られてくるということが考えられる。</p> <p>桜島は、地域の皆様のお声をいただき、魅力ある学校を作りたいということで取り組んでいる。私たちも、この動きは全力で後押しをしたいと考えており、ぜひ、桜島の特性を生かした、むしろこの学校に通いたいから引っ越してこようと思うような学校を作りましょうという話をしている。</p> <p>桜島においては、8つの学校を1つにするため、使わなくなる学校が出てくる。廃校の活用については、検討を始めたところである。今後の流れとしては、いろいろな方からいただいた面白いアイデアを、市から地域におつなぎをし、どのような活用をするのか決めるのは、地域住民の皆様であるという方針で、桜島の新たな学校づくりを進めているところである。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】</p> <p>市長回答のとおり</p> <p>明和小・中学校の小中一貫教育の導入については、要望書の内容を受け止め、担当部署で検討していきたいと考えている。</p>
5	武岡台校区コミュニティ協議会	<p>明和小・中学校が統一されるような流れがあれば、武岡、明和地区を対象とした地域公民館を設置していただきたい。</p> <p>武岡は武田上地域、明和は城西地域となっており、隣同士でありながら交流はない。</p> <p>学校が統一されるならば、学校跡を利用した地域公民館を設置することにより、明和武岡地区の交流促進が図られ、一段と発展していくのではないかとと思うので、ぜひご検討いただきたい。</p>	<p>学校規模適正化を進めるのか、具体的にどの学校でするのか、使わなくなる学校をどう活用していくか、いずれにしても地域の皆様の声を大切にしながら取り組んでいきたいと考えている。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】</p> <p>市長回答のとおり</p>

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	武岡台校区コミュニティ協議会	<p>現在、武岡市営住宅の建替計画も一部具体的に動き出している。</p> <p>武岡団地も明和と同じく少子高齢化が急速に進んでおり、人口減少も大きい。一方で、当団地は中心部へも近く、各交通の便もよく恵まれた環境にあると自負しており、若者が住める住宅の整備があれば発展の余地は十分あると考えている。</p> <p>若者は、特段の配慮があることによって、どんどん入ってくると思う。</p> <p>そのような流れを今回の市営住宅の計画にもぜひ取り組んでいただきたい。</p>	<p>市営住宅の建て替えに際し、若い方々が住めるようにすることは非常に重要だと考えている。</p> <p>鹿児島市ではこれまでも、市営住宅を建て替える際に、子育て世代が使いやすい住宅を作ることに取り組んでおり、武岡住宅の建て替えに際しても十分配慮して参りたい。</p>	建設局	<p>【建設局】</p> <p>市長回答のとおり</p>

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	武岡グリーンベルトを考える会	<p>昨年8月に町内会だよりで、グリーンベルトの樹木がすべて伐採され、駐車場に変わることになるというお知らせが来た。1月から工事に入るというお知らせであったが、住民は全く知らなかったため、土地を管理している九電送配電に連絡し、見聞きしたことを地域の方にチラシの形でお配りした。</p> <p>また、同時に地域の方からアンケートも集めた。全体としては30%くらいの回収率で、近くに住んでいる方のご意見に従いますという意見が非常に多かった。近くに住む方にとっては、やはり貴重な緑であり、高圧電線の下で普段は電気が音を立てて流れているため、緑がなくなることに対する不安がとても強い。また、駐車場にすることで、どなたが止められるのか、夜中も車が動くのかとの不安がある。</p> <p>そこで町内会、鹿児島市にこれまでの経緯をお伺いしたところ、団地造成時に山之口市長がグリーンストーム構想というものを作り、緑化運動を進めていた。その一環として九州電力が持っている高圧電線の下の土地に、樹木の管理は鹿児島市がするので、緑地帯を設けさせてほしいという話から、事業が始まったようである。</p> <p>30年間鹿児島市が樹木管理をし、今から19年前に、本来ここは九州電力の土地であるため、九州電力が樹木管理をするようにと、当初の約束とは違う提案があった。その間の覚書、契約書等はどちらにもない。</p> <p>そういう経緯で九州電力がこれまで管理を進めてきたが、分社化により、九州電力送配電が現在土地を管理している。分社化により、管理は難しいということで、駐車場化及び樹木は伐採し手入れが必要ないような形にしたいという提案であった。</p>	<p>今、思い入れのあるお話をお伺いした。</p> <p>一方で緑の保全に関する課題の一つとして、維持管理をどうしていくのかということがある。今、市の方でもたくさん公園があるが、維持管理の費用を捻出するのに一生懸命取り組んでいるところであるが、回数を増やすことは非常に困難な状況もある。</p> <p>その中で、九電の土地の緑の保全ということであるが、改めて後程陳情書を拝見し、どういった解決策があるのかということを検討させていただきたい。</p>	建設局	【建設局】 後日、担当課から回答予定

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
		<p>ただ、アンケートの結果、地域住民の様々な不安の声を集める中で、九州電力送配電より樹木を残すのであれば、住民で管理してほしい提案が出された。九電で管理をするのであれば、駐車場化と樹木は伐採され、緑はなくなることになる。私どもとしては、その緑を何とか残したいと思っている。</p> <p>45年間当たり前だった緑がなくなっていく、ということ想像しただけで、非常に愕然とした。やはり緑というのは、人々を癒してくれる。この温暖化の中では必要な場所だった。これから住む子供たちのためにもぜひこのまま残していただきたいと切望している。</p> <p>今回の件に関して、市議会と、下鶴市長宛に陳情書をまとめた。ぜひ緑に対しての姿勢、下鶴市長のお考えをお聞かせいただきたい。</p>			



(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	希望に満ちた明和を作る会	<p>明和まちづくり協議会が、明和の小中一貫教育を進めてほしいという申し入れをした、との新聞報道を見て驚いた。明和に中学校を残すことについては、異議のないことである。しかし、明和小中合併の義務教育学校となると、話は全く別である。コロナで町内会の総会がこのところ全く開かれていなかったため、私たちは寝耳に水だった。小中一貫で、小中がよく連携をして教育に当たるのは、とても大事なことでと認識している。だが、義務教育学校として合併されるということは、校長が1人になり、司書、養護教諭も1人になる。教職員も全体としては減っていくはずである。本当に子供の教育になるのか私たちの疑問である。</p> <p>県内を見渡せば、小規模でも頑張っているところはある。市内で学校適正化の対象になっているのは、明和だけではない。なぜ、明和で義務教育学校の話が先行するのか、私たちには全く分からない。3年ぶりにあった町内会の総会でも、そのことについて様々な質問が出た。</p> <p>昨年、大学の先生を招いての講演もあったが、その挨拶の中でも会長が跡地の活用を盛んに言われたので、私たちは本当に教育の論理にたって進むのかなと疑問に思い、危機感を持った。</p> <p>そこで、希望に満ちた明和を作る会を立ち上げ、私達なりにいろいろ調査した。その結果、多数の方は明和小学校、中学校として残して欲しいと考えている。また、明和の人口はピーク時からすと減っているが、今、周りに新築の家がどんどん増えている。去年も確か明和小は、1年生3学級が実現し、増減はあると思うが、もしかしたら子どもの数は今後増えていくのではという感じもしている。</p>	<p>学校規模適正化の全体像については、これから施設が老朽化を迎える中で、子供たちにいかに充実した教育環境を提供していくのか、といった観点で考えているところである。</p> <p>新しく鉄筋でできた校舎が建てられたピークが概ね昭和40年代、50年代であり、鉄筋の建物は長寿命化を図らなければ大体60年ぐらいが一つの目安と言われている。向こう10年くらいで、この60年を迎えていく中で、維持管理をどうしていくのかを真剣に考えなければいけない時期を迎えている。</p> <p>そういった時期に際し、学校規模適正化の全体像については、例えば中学校は8学級以下、小学校は11学級以下のところを概ね、その検討対象としていくと定めている。一方で、具体的な規模適正化については、地域住民の方々の声が重要であるので、そこを全体的にとらえながら進めていく。</p> <p>教員の働き方改革についてのご意見もいただいた。私も、子供たちに充実した教育を提供するためには、教職員の働き方改革の実現というのは非常に重要であると考えている。</p> <p>鹿児島市としても、ICTを活用した取組みを実施している。教員を含む専門職の方々は、なるべくその専門を生かした、その専門職の方しかできない仕事に没頭していただくべきと考えており、具体的に一つご紹介すると、デジタルドリルを導入した。この効果としては、先生の手間の軽減と、どの子がどれぐらい単元が理解できているか、クラス全体で分かっているかどうか分かる。さらに言えば、理解度の推移をみることができるので、1人1人の子に目が届くようになるといったところに注目して、導入した。</p> <p>また、学校の部活動適正化という話もある。こちらは、国の方針もあるが、しっかりと進めていきたいと考えている。</p> <p>このように、学校の教員の方であれば、本業である子供たちと向き合う時間に、勤務時間のなるべく多くが割けるように、不要な作業は削減し、ICTの活用を進めていきたい。</p> <p>いずれにしても、この学校規模適正化については、地域の皆様のご理解あつてのことだと思うのでご理解いただきたい。</p>	教育委員会	<p>【教育委員会】 市長回答のとおり</p> <p>②については、住民基本台帳人口を基にすると、今後、明和校区の児童生徒数は減少が見込まれる。</p> <p>今後も本市教育委員会及び市立小中高等学校におけるICT活用の推進及び機器等の整備・維持管理に努めてまいります。</p>

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
		<p>①小中一貫義務教育学校については子供の成長の視点に立ち、地域住民の声を広く深く酌み上げて欲しい。            昨年10月31日、市長からは、地域の方々からの理解と協力等を得られるよう十分留意しながら進めていくべきものと考えていると回答いただいたが、地域の方々とはまちづくり協議会がすべてと考えられるか。</p> <p>②明和校区では新築の住宅が急増している。今後も児童生徒が増えていくのではと私たちは見ているが、市長や担当部署は明和の実態と今後の人口、児童生徒の動向についてどのように認識されているか。</p> <p>③小中学校の先生が置き去りにされてると感じている。義務教育学校、一貫教育は先生が増える方向ではなく、教員の多忙化に拍車がかかるのではないか。            1学級20人、少なくとも25人を実現させ、教員の多忙化を減らす方向性はないものか。</p> <p>地域の皆さんというのがまちづくり協議会に一本化されている状況が非常に心配であるため、広く意見を聴き、慎重に進めていただきたい。</p>			

(資料2) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	すみれグループ	<p>桜島サッカー場を使う小中学生のフェリー渡船料を無料にしてください。</p> <p>連休に桜島で大会があった。渡船料は片道200円で、大会2日間で往復800円はかかる。父兄も付き添いで車移動をすれば大きな出費となる。</p> <p>桜島のサッカー場はフェリーに乗る不便さはあっても、桜島を身近に感じられる、感動する素晴らしい会場である。</p> <p>せめて子供の料金を無料か半額にできれば、サッカー場を使う機会も増えると思う。</p>	ご意見として承る。	船舶局	<p><b>【船舶局】</b></p> <p>桜島フェリーには、回数乗船券や団体旅客運賃などがあるので、乗船方法や回数などに応じて、ご利用いただきたい。</p> <p>なお、渡船料の無料または半額割引につきましては、公平性の観点や経営状況が厳しいことから一律の料金をご負担いただくことについて、ご理解いただきたい。</p>
10	すみれグループ	<p>鹿児島にも遊園地を建設していただきたい。</p> <p>昔与次郎にジャングルパークがあった。小規模であったが、楽しい遊園地だった。</p> <p>人口減少で子供を増やすのが急務の現在、子供を楽しく育てる環境が整っていなければ、人口が増えないのも実情だ。</p> <p>ドルフィンポートへの、遊園地の建設を考えていただきたい。水族館にも近く、名前のおりドルフィンを見ながらカヌー体験等、たくさんの企画ができると思う。緑地帯を残すこともでき、中央駅の観覧車の移動も可能である。遊園地は一年中家族連れが利用するので、鹿児島駅の利用者も増える。</p> <p>遊園地は他県に行かなければ体験できないのは寂しい。知恵を出し合い、他県からまた来たくなるようなユニークな施設になればいいと思う。</p>	ご意見として承る。	企画財政局 観光交流局	<p><b>【企画財政局】 【観光交流局】</b></p> <p>市長回答のとおり</p>